
T 1 5. 長期蔵置貨物データ (輸入保税・民用)

1. 業務概要

保税蔵置場に蔵置されている貨物のAWB情報を経過期間別にAWB番号及び到着便単位に出力する。

2. 提供概要

- (1) 周期 : 月次 (毎月 1 日)
- (2) 出力先 : 航空会社、保税蔵置場
- (3) 出力単位 : 利用者単位
- (4) 出力形態 : 配信

3. 作成処理

(1) 収集処理

輸入貨物情報DBより以下のすべての条件に合致するデータを収集する。

- (A) 保税蔵置場に蔵置中である。
- (B) ULDでないこと。
- (C) MAWBでないこと。
- (D) 改装・仕分けされた仕分け親でないこと。
- (E) 仮陸揚貨物でないこと。(混載仮陸揚貨物を除く)

(2) 編集処理

- (A) システムに出力要として登録されている利用者の場合のみ出力する。
- (B) ソート条件は以下の順とする。
 - ①航空会社 (到着便名の上 2 桁)
 - ②搬入年月日
- (C) データが存在しない場合は、「データ有無識別」に「0」を設定し、その旨を送付する。
- (D) 管理資料情報出カイメージは、「CSV電文フォーマット」を参照。
- (E) 出力項目の詳細は、「出力項目表」を参照。

4. 特記事項

計上条件は以下のとおりとする。

(1) 搬入年月日

以下の優先度で各年月日を搬入年月日として抽出する。

- ①保税蔵置場への搬入年月日
- ②保税蔵置場で改装・仕分けされた仕分け子貨物の場合は、仕分け確認年月日
- ③保税蔵置場で混載仕分けされたHAWB貨物の場合は、突合年月日
- ④空港取卸し貨物の場合は、空港保税蔵置場搬入年月日

- (2) 手続種別には、申告種別または手続許可承認種別を出力する。ただし、手続許可承認種別は下記のものを対象とする。

「HAK」、「MEK」、「OTH」、「SYU」